

「消費生活センター」から身近な情報をお届け

『連休後に被害が増える悪徳商法』

5月1日から、元号が「令和」に変わり、新天皇が即位されました。それに伴い、今年のゴールデンウィークは10連休となり、連休を利用して平戸に帰省した人も多いと思います。

■なぜ被害が増えるのか？
悪徳商法の被害に遭いやすいのは、昼間自宅に居ることが多い高齢者です。

突然知らない業者からの電話や訪問で、勧められるまま高額な商品を家族に内緒で購入し、毎月少しずつ代金を支払っていたけれど、ゴールデンウィークやお盆、年末

始などで帰省した家族が見慣れない商品や請求書を発見しセンターに相談に来ることがあります。

■もし、見慣れない商品や請求書を見つけたら？

一度購入した商品であっても、一定の条件を満たせば無条件で解約・返金できる場合があります。
見慣れない商品や請求書を見つけたら一人で悩まず消費生活センターに相談しましょう。



問 市民課消費生活センター 内線2531

你好,平戸

vol.1

『おはようございます。』

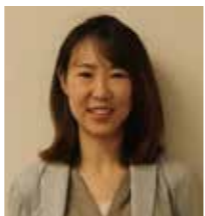
はじめまして、4月に平戸市に着任した国際交流員の丁睿朗です。ティと呼んでくれたらうれしいです。北京生まれの北京育ちです。北京は長い歴史と伝統を有し、故宮や頤和園など歴史的意義を有する建造物がたくさんあります。機会があれば、ぜひ一度いつてみてください。

私は、2013年4月に北海道大学大学院に入学し、在学中は母国語である中国語と日本語、英語を対象とした語彙研究を行いました。2015年3月に大学院修了後、今までの留学経験を活かして、少しでも留学生の役に立ちたいと思い、北海道大学事務局で1年間勤務しました。その後、2016年4

月に中国に帰国し、医療関係の日系企業に入社しました。入社後もまたいつか日本で働きたいと思っていました。今回は国際交流員というチャンスに恵まれ、とてもうれしく思います。

7年間に渡り、中国から日本、そして留学生から社会人へと、身分や職業はいろいろと変化しましたが、多くの人たちとコミュニケーションを図りたい、人のために役に立ちたいという思いはずっと変わらず、自分の中にあります。

広がる海とあたたかな人情あふれるまち平戸市、朝の「おはようございます」から皆さんの出迎いを心からお待ちしております。



国際交流員
丁睿朗
(ティ・エイロウ)
(中国出身)

問 文化交流課交流推進班 内線2278

《「平戸よかよか体操」オリジナルCDおよびDVDを無償貸し出し中です！》

「みんないきいき元気に」

高齢者の通いの場訪問

VOL.39

平戸市では、高齢者がいつまでも元気でいられるために、身近な地区公民館などで健康体操「平戸よかよか体操」を毎週行う場の設置を推進しています。

このコーナーでは、各地区の「高齢者の通いの場」を毎月紹介しています。

問 長寿介護課高齢者支援班(地域包括支援センター) 内線2592



「津吉まちづくりきらきらクラブ」

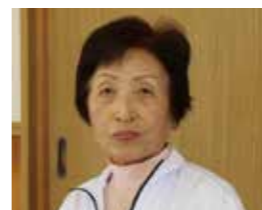
津吉地区では、平成29年11月から平戸よかよか体操を行う通いの場を始めました。きっかけは津吉地区まちづくり運営協議会からの呼びかけで、「手軽に健康づくりをしたい、地域で気軽に集まって交流したい」という思いから会の設立に至りました。参加者は60～90代の人で、週に1回活動しています。

高齢者が多いですが、「しなやかに輝きたい」という想いをこめ、「津吉まちづくりきらきらクラブ」と名づけました。メンバーの多くが津吉町の商店街の人で、体操だけでなくお茶会をしたり、情報交換をしたりと津吉町の地域活力の1つとなっています。

Interview

津吉まちづくり
きらきらクラブ

代表
立石 恵美子さん
(辻町)



体操を始めてから、階段をスムーズに上ることができるようになったり、重いものを持ち上げることが楽になったことが良かったと思います。

また、ある時、杖をついて体操にきた人が帰りには杖を忘れて帰ってしまうほど元気になったことがあり、「体操を続けて良かったね」とみんなで大笑いしたことが印象に残っています。

今後は、体操だけでなく、スローストレッチなども取り入れながら、いつまでも「しなやかに輝き続ける会でありたい」と思っています。

活動日/毎週金曜

午後1時30分～午後3時

活動場所/津吉交流会館

開催地区/津吉地区

代表/立石 恵美子

